

フクタニニュース

発行



(株)フクタニ

砕石部

立入検査実施



この岩の採掘現場は、岩のほどこ採取の立入検査が必須です。採掘現場の安全確保のため、立入検査を実施しています。採掘現場の安全確保のため、立入検査を実施しています。採掘現場の安全確保のため、立入検査を実施しています。

救命願 (きゅうめいがん)

さる、7月18日(土)二戸消防署の指導により救急救命講習会を開催しました。

人工呼吸、心臓マッサージ、AED、応急手当等について説明を受けたあと4~5人のグループに分かれ、ダミーを使いAEDの使用方法等を実際に訓練しました。3時間にも及ぶ講習参加者には『普通救命講習修了証』が交付されました。

今回の講習をいざという時に生かせるような心構えを持ちたいものです。また、当日は講習会に先立ち定期健康診断、じん肺健康診断も実施し、病気やケガ、そして命について考える一日となりました。



心臓マッサージ
一分間に100回！垂直に！



健康診断
一番嫌な血液検査..

コンクリート ガイドライン公開

東北地方整備局が進めていた、東北地方におけるコンクリート構造物の設計、施工に関するガイドラインがまとまり、7月16日東北技術事務所のホームページから『東北地方におけるコンクリート構造物設計・施工ガイドライン(案)』として公開されました。

土木学会『コンクリート標準示法書』をベースとして東北地方特有の環境条件に対応した設計から維持管理までの指南書となっています。是非一見してみてください。

見通し良好！

盛土部分の植栽木(ドイツトウヒ)の間伐をした。1998年に植樹しているので、樹齢11年生である。樹高5m、幹径30cm程度に成長している。人間でいうなら、散髪、整髪したようでさっぱりしてすがすがしい。秋以降の仕事も見通し良好といきたいところだが...



純菜園 ~さすおがる~

先月号で紹介した、花壇のなすが天候不順をものともせず順調に成長し5本収穫して食することが出来ました。ミニトマトにもブドウのような小さな実が付きはじめました。

葉は虫食いですが親はなくても子は育つ！なんと自然の力強さでしょうか。



安でsite

~安定性の橋~

この頃、筆者の都合で不定期になっている。心を入替えてまじめに書くことを誓います。

さて、今回は安定性のおはなし。正式名称は『硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験』といい、試験方法は骨材を20±2℃の硫酸ナトリウム水溶液に16~18時間浸漬し、その後105±5℃の温度で4~6時間乾燥する。この操作を5回繰返し、試験前と試験後の損失量を計測するものである。硫酸ナトリウムの結晶圧による破壊作用を応用したもので、結果は%で表わし凍結融解や化学的耐久性の指標とされ、JISでは粗骨材12%以下、細骨材10%以下と規定されている。吸水率との相関が高く、吸水率が上ると安定性損失量も多くなる。

しかし、実際に使われている骨材で10%を超えるものはお目にかかったことがない。石が朽ち果てないものの代名詞といわれる証左であろう。

しかし、今安定性が問われるのは石ではなく、『価格』『平均落札額』『雇用』『賃金』『老後』.....etcであろう。そういえば8月30日が来るなあ。硫酸ナトリウムのような試験薬品があればいいのにと。思う。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます！

梅雨が明けず、暑中とは思えぬぐずついた夏ですが、8月になりましたね。

当社では8月12日(水)~16日(日)まで盆休みとさせていただきます。

盆明けもよろしくお願いたします。

